

庁議の概要

開催日 平成28年1月12日（火）

◎項目

- 1 政策提言の政府予算案への反映状況について【東京事務所】
- 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

◎内容

- 1 政策提言の政府予算案への反映状況について【東京事務所】

東京事務所より、資料に基づき政策提言の政府予算案への反映状況について説明が行われた。

- 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

総務部が取りまとめた各部局等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部局による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○ 民間の力を活かした復興について

(危機管理部)

1月20日に復興に関する勉強会を開催する。講師は東日本大震災で実際に住民の皆さんや事業者の再建相談に当たられた方で、事前に備えておくべきことについてお話をいただく。復興に向けては、民間の力を活かしていく制度設計が必要となることから、関連する職員の参加をお願いしたい。

(知事)

この勉強会は素晴らしい。昨日参加した「復興・減災フォーラム」で仙台市長が言われていたが、仙台の場合は民間同士でバックアップをしてもらい、それが早期の復興につながってきたのではないかと。そのとおりだと思う。民間の皆さんにもいろいろなネットワークを結んでもらい、それを全体の力に活かせるような仕組みなどを考えていく必要がある。ぜひ復興に向けての知見を高めていきたい。

(危機管理部)

そういう知見を高めていきたいと思っている。

○ こうち出会いサポートセンターについて

(地域福祉部)

本日13時から「こうち出会いサポートセンター」が開所となる。現在13の方が予約を入れていただいている。

(知事)

これはマスコミも呼んであるか。

(地域福祉部)

11時から事前説明会をするが、本人の了解をもらったうえで13時から取材を受ける。

(知事)

開所の時が一番大事だからマスコミによくPRを。

参加者は現在どれくらいだったか。

(地域福祉部)

今日の予約は13人、メール登録者数は200人を超えているが、会員登録者間での検索・閲覧のためには300人は必要。確保できるとは思っている。

(知事)

これは登録人数の多さが肝。徹底的にPRして、登録人数を増やすように。

○ 首都圏メディアへの対応について

(観光振興部)

外国も含め首都圏メディアを来年度から強力に活用するため、首都圏に事務所・支店を置いて新聞・雑誌・フリーペーパー・テレビ・インターネットといった媒体を持つメディアに、1月から接触を始める。まず1月は春節などを狙って東アジアのメディア、その後ヨーロッパなどに順次当たっていき、3月までに50社程度を訪問し、4月につなげていくよう準備を進めている。観光を中心に当たっていくが、観光だけではなく外商や一次産品についても話があると思うので、その際には各部とも協力をお願いしたい。

(知事)

特に外国向けはできる限り外商活動と一体で。文化生活部もサポートをお願いしたい。一次産業部局も一緒にタイアップしてもらい、連携をしてやっていくように。

(観光振興部)

1日に4~5件ずつ回ったり、電話をかけたという事で関係づくりをしていくよう作業を進めている。

(知事)

頑張ってもらいたい。